



一般質問の
レイアウトが
一層見やすく
なりました。
(4ページから12ページ)

3つの常任委員会合同による宮城県東松島市への視察及び夏祭りへの参加の様子

議案の概要	2 P
平成24年9月定例会 議案審議結果	3 P
一般質問	4～12 P
自由討議で英知を結集!!	13 P
トピックス・編集後記	14 P

議案の概要

平成24年第4回定例会は、9月3日から9月24日までの22日間の会期で開催されました。

本定例会には、市長より条例4件、予算1件、決算10件、その他の案件2件の合わせて17議案が提出されました。それぞれ所管の常任委員会で審査され、条例1件については撤回、予算案については修正可決、その他の議案については原案どおり可決されました。

議員より議決すべき事件を定める条例案1件と意見書案2件が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

また、市長より人事案件3件が出され、市長提案のとおり可決されました。

同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。

(敬称略)

■監査委員

荻田町大字新津

矢鳴

学

■公平委員会委員

豊前市大字今市

佐藤 勝也

■教育委員会委員

豊前市大字宇島

西元 孝幸

豊前市大字市丸

上田 大作

豊前市大字今市

信原真由美

選挙関係

本会議において、指名推選により次の方が当選しました。

(敬称略)

■選挙管理委員会委員

豊前市大字小石原

桑名 雅弘

豊前市大字赤熊

谷崎 勝

豊前市大字下河内

笈木みな子

豊前市大字塔田

福田 信順

■選挙管理委員会委員の補充員

豊前市大字下河内

山田 靖

豊前市大字八屋

笈木今朝生

豊前市大字赤熊

小石 勝弘

豊前市大字馬場

矢鳴 和樹

すこやか赤ちゃん出産祝金 全廃は認められない!!



市長は、子育て支援策の一環として、保育料の第3子以降の無料化を実施するため、すこやか赤ちゃん出産祝金制度を廃止する条例案を議会に提出してきました。

付託された文教厚生委員会で、審査の結果、「第2子については保育料に変更はなく、すこやか赤ちゃん祝金が廃止になるだけではないか。」といった意見が相次いだため、市長は廃止する条例案を撤回し、第2子への出産祝金をこれまでどおり継続する条例案を再提出してきました。

再提出された条例案については、全会一致で可決されました。

重要な計画は 議会の議決を!!

総合計画や都市計画マスタープランなどの市民に身近な計画を策定するにあたり、市議会での議決が必要となりました。

高すぎる設計・工事費 予算委員会で慎重審議!!

豊前温泉「天狗の湯」の離れのトイレ等の設置に関する増築工事に対して、委員から『増築については賛成だが、改修費が高すぎる』との意見が出て、委員会で補正予算は減額修正されました。



平成24年9月定例会 議案審議結果

「○」……賛成 「●」……反対
「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案 番号	議案等の名称	審議 結果	黒	平	安	鈴	福	鎌	岡	榎	尾	山	爪	宮	磯	渡	秋	賛 成	反 対
			江	田	江	木	井	田	本	本	澤	崎	丸	田	永	邊	成		
			哲	精	千	正	昌	晃	清	義	満	廣	裕	精	優	一	茂		
議案 第59号	豊前市観光開発基金条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第60号	豊前市語らいの館の設置及び管理に関する 条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第61号	すこやか赤ちゃん出産祝金条例の廃止につ いて	撤回	撤回することについて、全会一致で承認																
議案 第62号	豊前市道路線の認定について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第63号	公有水面埋立てについて	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第64号	平成24年度豊前市一般会計補正予算 (第1号)	修正 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第65号	平成23年度豊前市一般会計歳入歳出決算の 認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案 第66号	平成23年度豊前市国民健康保険事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案 第67号	平成23年度豊前市後期高齢者医療事業特別 会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案 第68号	平成23年度豊前市住宅新築資金等貸付事業 特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案 第69号	平成23年度豊前市営駐車場事業特別会計歳 入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第70号	平成23年度豊前市バス事業特別会計歳入歳 出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第71号	平成23年度豊前市工業用地造成事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第72号	平成23年度豊前市水道事業会計歳入歳出決 算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第73号	平成23年度豊前市下水道事業特別会計歳入 歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案 第74号	平成23年度豊前市東部地区工業用水道事業 会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第75号	すこやか赤ちゃん出産祝金条例の一部改正 について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案 第76号	豊前市議会の議決すべき事件を定める条例 の制定について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
意見書 第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書(案) の提出について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
意見書 第3号	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実 する仕組み」の構築を求める意見書(案)の提出に ついて	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
同意案 第4号	豊前市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
同意案 第5号	豊前市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
同意案 第6号	豊前市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0

一般質問

そごが聞きたい・なんとかしたい

『新社会』の一般質問



山崎 廣美



尾澤 満治



秋成 茂信



岡本 清靖



安江 千賀夫

【質問項目】

- ① 防犯・防災
- ② いじめ問題
- ③ 市バス
- ④ 人口増対策
- ⑤ 環境問題

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

災害への備えは

尾澤議員 先日、南海トラフ地震のことが報道されていた。豊前市も震度5の地震が想定され、最大4メートルの津波が来る可能性があるというところだが、今の避難場所で大丈夫か、お尋ねしたい。

総務課長 避難箇所は、現在32か所ある。主として、公共施設が避難箇所になっているが、学校については耐震補強の工事を行っている。大きな津波に対しては、避難箇所の見直しを検討する必要があると思っている。

尾澤議員 公共施設だけでなく、民間施設も協力をいただいで、検討すべきと思う。

次に、「自主防災組織」についてお聞きしたい。

総務課長 132の区でそれぞれ自主防災組織の設立をお願いしているが、現在のところ、4割程度にとどまっている。

尾澤議員 それぞれの地域ごとに防災のリーダーを置くことが必要だと思

設立に力を入れている。防災士については、資格取得にどの程度の助成ができるか、検討したい。

尾澤議員 ゲリラ豪雨による被害を抑えるために、農業用ため池は水位の調節をしておくべきと思うが、対策はいかがか。

う。大分県では、防災士の育成にかなり力を入れている。この資格を取得するのに約6万円かかるが、県と市町村が助成をし、個人負担なしで取得できるようにしている。豊前市も、防災士の育成をしてはいかがか。

総務課長 福岡県では、防災士に対する補助制度はまだできていない。豊前市は、自主防災組織の



昨年11月に行われた防災訓練

100円バスの実現を

安江議員 平成23年度の市バス乗客数は9万2600人で、運賃収入が1325万円となっているので、1人につき1回当たり143円という計算になる。100円バスにすると、43円、総額で約400万円の減収になるが、運賃を一律にすることで、電光表示機の設置が不要となり、コスト削減になる。また、100円にすることで利用者増も見込める。この点について、市の考えをお聞きしたい。

総務課長 9月23日から29日までの間、すべての

路線で、一律100円運賃を試験的に実施するので、動向を把握したい。ただ、市バス事業の赤字分は、すべて税金で補填しているの、慎重に考える必要がある。今後については、デマンド方式や予約制、バス車両の小型化等を検討していきたい。

安江議員 フレスポくぼでタウンがオープンし、市バスも乗入れをするようになった。ただ、朝の6時から乗入れしているが、その必要があるのか、お尋ねしたい。

総務課長 市バスについては、スクールバスを前提に朝のダイヤを組んでいる。ただ、朝6時ごろのフレスポへの乗入れは今後検討したい。

安江議員 豊前市の定住促進パンフレットには、「市内全域を運行する市バスは、市民の足となっています。」と書かれている。この位置付けに恥ずかしくない便利な市バスにしてほしい。



市バス運行の様子

養鶏場周辺の臭気対策を

生活環境課長 10棟ある鶏舎のうち、5棟が焼けた。鶏の死骸等については火災発生から2か月ほどかかったが、すべて取り除いた。現在、養鶏場に鶏は1羽もない。また、会社側の話では、鶏

岡本議員 養鶏場の火災により、鶏の死骸や残骸がしばらく散乱していたようだが、どのような対応をしたのか、お尋ねしたい。

生活環境課長 会社側と話し合いを重ね、新しい鶏舎を建設する方向で協議を進めていたが、今回の火災によって計画が頓挫している状況だ。

岡本議員 合河大木地区にある養鶏場の鶏糞から出る悪臭で、周辺の住民は多めに迷惑している。この問題が発生してから長い年月が経過するが、行政の対応でこれまでどのような成果があったのか、お聞きしたい。



火災にあった養鶏場

岡本議員 現在、従業員が解雇されて社長1人というところのようなのだが、対応ができるのか、お聞きしたい。

農林水産課長 資金繰りの見込みが立つまでは、社長が1人でやるが、資金繰りができた段階で、

糞については、概ね2年で片付けたいということであった。

岡本議員 周辺住民は、何十年と、この問題に悩まされている。南部地区（横武・合河・岩屋）区長会としても、是非この問題を解決しなければならぬと認識しているようだ。市長の見解をお伺いしたい。

市長 昭和50年代に立地されたようだが、なかなか前向きに進んでいない。今後は、県と十分作戦を練って、地元の方々が安心できるようにしていきたい。

一般質問

そごが聞きたい・なんとかしたい

『豊明会』の一般質問



鈴木 正博



平田 精一



黒江 哲文

【質問項目】

- ① 東日本大震災の支援
- ② 教育問題
- ③ 一般質問に関する行政の対応
- ④ 過疎化対策
- ⑤ 男女共同参画行動計画
- ⑥ 環境問題
- ⑦ 道路行政
- ⑧ 都市下水
- ⑨ 農業政策
- ⑩ 豊前市政

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

東日本大震災を 教訓にして

黒江議員 先日、宮城県東松島市の被災地への視察、また復興支援として夏祭りに参加したが今後の支援を、お聞きしたい。

市長 現地では、技術職・税・福祉の職員が不足しているようだ。市役所の現職・OBも含め、人的支援ができるかをきちつと内部で協議し、態勢を整えたいと思う。

黒江議員 東松島市は、東北の中でも一番復興が早いと言われる。そして、今回の視察は豊前の地で活かさないと意味がないと思う。そこで、7月14日の九州北部豪雨で、当市も被害があったが、豊前市の災害警戒本部の対応を、お聞きしたい。

総務課長 本部に緊急班8班を置き、職員70名体制で、被害の把握や記録、現場での緊急処置を行ったが、全てを把握できず対応が遅れ、市民の

方へご迷惑をかけた部分はある。

黒江議員 色々と市民の苦情もあつたが、今回の問題等は、どのような改善が必要だと思ふのか、お聞きしたい。

副市長 真摯に受け止め、今後の対策を協議しなければならぬと思つたところだ。

黒江議員 やはり災害時は、窓口の一本化、敏速

な対応と現状把握、市民への報告、各課の業務連携が大事である。市長の考えを、お聞きしたい。

市長 県や国の関係機関との連携や災害対策本部の機能強化、市民への報告等、きちつとした施策を作っていく考えだ。今後は、マニュアルを作り対応していきたい。

黒江議員 今回は、予想もしなかつた災害に職員もかなりの苦労があつたと思うが、被害に遭つた市民は大変困つている。市民が嫌な思いをしない様に、市民目線の対応を期待したい。



7月14日の大雨による災害現場

男女共同参画の 取組状況は

平田議員 豊前市の男女共同参画行動計画には6つの基本目標が掲げられている。その中の「環境づくり」についてだが、生活が多様化し、夫婦共働きが増えた。そういった家庭に対し、どのようなサポートを行っているのか、お尋ねしたい。

総合政策課長 ワークライフバランスの推進を図るため、民間企業を含め講演会等を実施している。具体的なサービスについては、今後の課題と考えている。

平田議員 放課後児童クラブは、小学校1年生か

ら3年生までとなっているが、学年をもっと延長できないか、お聞きしたい。

福祉課長 放課後児童クラブは、大村小学校区以外すべて設置されている。学年延長については、今後の少子化対策の課題として現在検討している。

平田議員 年々、児童虐待やDV(ドメスティックバイオレンス)が増えているが、豊前市の現状はどうか、お聞きしたい。

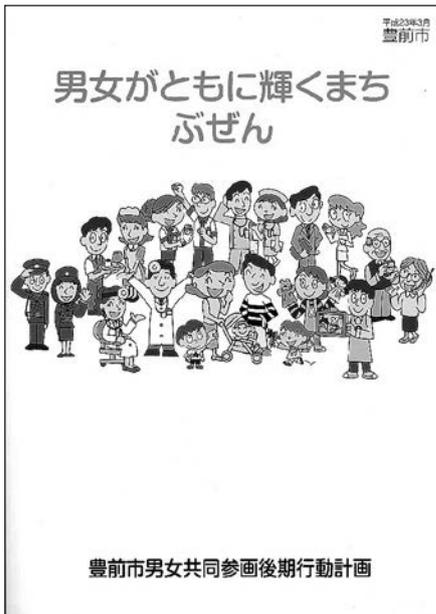
福祉課長 DVに対しては、福祉課に1名配置されている。婦人相談員が対

応している。児童虐待については、県の児童相談所の管轄だが、市でも相談に応じるなどしている。

平田議員 親が1人で悩んで児童虐待に至るケースが多いので、コミュニティを作って、気軽に相談できる場が必要と思われる。

平田議員 最近、若い人たちの晩婚化が進んでいる。市の婚活支援について、お聞きしたい。

教育課長 商工会議所と連携をし、「出会い応援事業」を実施している。



公共下水道の現状と今後は

鈴木議員 公共下水道の整備について、現状と今後の計画を、お聞きしたい。

上下水道課長 平成20年度より平成25年度を目標

に、浄化センターの処理施設の整備と処理区域の拡張に取り組んでいるところだ。しかし、東日本大震災の影響で国の補助金の内示額が計画を下回っているため、整備が遅れている状況だ。

鈴木議員 以前、杵川・三毛門地区の公共下水道の整備について話があったが、その後の実施計画を、お聞きしたい。

上下水道課長 補助金等の関係、現在の進捗状況を踏まえ、杵川・三毛門地区の整備については、再度見直しを含め、検討を進めているところである。

鈴木議員 また、地元地区で説明会が開かれたが、それから数年が経過している。今後の開催予定を、お聞きしたい。

上下水道課長 現在、豊前市全体の下水道事業の実施に係る計画策定を行っているところだ。それに合わせて、現況説明を行いたい。

鈴木議員 当時、宇島駅前での区画整理事業に合わせて、公共下水道の計画がなされた。その後、区画整理事業が頓挫し、公

共下水道だけが独り歩きして、現在に至ったという経緯がある。今後の整備については、下水の普及率、工事負担や受益者負担を考えると、どこかで線引きをする必要があると思う。また、一般会計からの繰り出しもあるため、見直しを考えて頂きたい。



下水道浄化センター

一般質問

そつごが聞きたい・なんとかがしたい

『同志会』の一般質問



渡邊 一



爪丸 裕和



福井 昌文

【質問項目】

- ① 教育問題
- ② 救急医療体制
- ③ 受益者負担
- ④ 定住自立圏構想
- ⑤ 財政問題
- ⑥ 重要文化的景観

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

土曜日の授業による 授業時数の確保を

福井議員 福岡県教育委員会が県内の市町村教育委員会に対して、授業参観などの実施を条件に月2回まで土曜日の授業を認める通知を出したと聞くと、豊前市での実状及び今後の取組みをお聞きしたい。

曜日授業参観などを実施しても月曜日を代休としている。そのようなことで授業時数が確保できているのか伺いたい。

教育長 教育委員会としては、各学校に授業時数確保の計画を立てさせて実践している段階だ。その実践を踏まえて、年度

末に再度議論を行い、来年度の方向性を出したいと考えている。

福井議員 今回の学習指導要領の改定により授業時数が大幅に増えたことは「ゆとり教育」が見直された結果だと思う。田舎には塾や習い事をする場が少ないので、学校での授業時数をしっかり確保していただき、子どもの教育レベルが地域や親の財産で決まることのないように努めてもらいたい。

福井議員 新学習指導要領により、小学校では昨年度から、中学校では今年度から授業時数が大幅に増えている。現在、土



市内小学校での授業の様子

農業用水路等の 受益者負担の見直しを

福井議員 豊前市では、水路や農道を改修する場合、受益者に一部負担を求めている。しかし、高齢化等による離農者増加により負担額が多額となるため、改修ができないと聞く。執行部の考えを伺いたい。

農林水産課長 水路等の改修については条例に基づき分担金を徴収しているが、現在、老朽化等により多くの水路等で改修の要望が上がっている。市としては、より多く改修したいとの考えから、地元と協議を進めて地元施工も含め、出来る限りの支援をしていきたい。



生活排水が流れ込む農業用水路

福井議員 農業用水路に生活排水を流す人が増え、受益者の把握が難しい場合がある。そのような水路の改修にも分担金を徴収するのか伺いたい。

農林水産課長 農業用及び生活用の兼用水路については、通常1割の分担金をお願いしている。しかし、洪水時に災害の恐れがあり、受益等の特定が難しいような水路については、受益者負担を減免している。

福井議員 行橋市では全くと分担金を徴収しておらず、中津市では5%しか徴収していないようだ。豊前市でも見直しを考えた方がいいか。

市長 時代の流れなどもあるのですが、分担率なども含めて検討したいと思う。

市の財政問題に関して

爪丸議員 財政問題に関して、今までは国や県などからの依存財源に頼ってきたが、今後は自主財源の確保が重要と考える。市有地の売却が重要な自主財源と思うが、警察署跡地と薬師寺分譲地について伺いたい。

財務課長 警察署跡地については、5区画、337.5㎡、総額782.4万円、6月より販売を開始し、1件が売却済みとなっている。また、薬師寺分譲地については、18区画、5800㎡、総額696.3万円で、8月より販売しており、契約件数は0件だが、問い合わせが数件きている。

爪丸議員 青豊地区の市営住宅建設予定地について、今後どのように考えているのかお聞きしたい。

財務課長 当初、市営住宅の建設を計画していたが、中村の定住促進住宅の購入に伴い建設を取りやめた。10月からの分譲



警察署跡地の分譲地

を予定している。

爪丸議員 面積が広いため売却できないときは、借地として貸出す方法もあると思うので、検討をお願いしたい。

また、北高跡地の医師会への貸出予定地の借地料をお聞きしたい。

まちづくり課長 現在、検討中であり、まだ決まっていない。

爪丸議員 面積の広いフレスポに40円で貸し出しており、面積の狭い医師会にそれよりも安いことはないと思うので、慎重な検討をお願いしたい。

次に、昨日、安江議員から100円バスの実現について質問があったが、私も賛成だ。月の利用客が少ない閑散期に、100円にすることでより利用客増が見込め、経済効果が上がると思うので、是非実施してもらいたいと考えている。

一般質問

そごが聞きたい・なんとかしたい

『豊友会』の一般質問



磯永 優二



榎本 義憲



鎌田 晃二

【質問項目】

- ① 獣害対策
- ② 期日前投票の円滑化
- ③ コンビニにおける証明書等の交付
- ④ 合併浄化槽の整備促進
- ⑤ 「義務付け・枠付けの見直し」に伴う条例制定の取り組み
- ⑥ 土地利用計画と農業振興地域
- ⑦ 工業団地と都市計画道路
- ⑧ 職務階級と管理職
- ⑨ 災害対策と人工島
- ⑩ 魅力あるまちづくり

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

わなによる獣害対策を

鎌田議員 獣害対策として柵や海苔網の設置などで対策を講じているが、被害は年々減少しているのか伺いたい。

農林水産課長 ほぼ横ばいの状況だ。

鎌田議員 シカやイノシシの生息域の変化により、現在では里に近い所での被害が発生している。銃での捕獲以外に、わなによる捕獲もあるが、市ではどのように展開しているのか伺いたい。

農林水産課長 昨年までは箱わなが中心だったが、夏場にシカがわなにかからないため、今年度よりくくりわなを採用している。

鎌田議員 くくりわなは大変有意義と聞いており、本年4月より狩猟免許を持たない人でも、講習を受ければわなによる捕獲の補助者になることができるという「わな特区」が全国的に展開されている。市では、この「わな

特区」についてどのような考えているのか、お聞きしたい。

農林水産課長 本年4月より県の鳥獣保護事業計画に位置付けがなされ、市でも取り組みが可能となった。なお、市では昨年よりわなの狩猟免許取得に補助金を出しており、11名の方がわな免許を新規取得された。

鎌田議員 わな特区だけ

ではなく、鳥獣保護管理強化総合対策事業という国の補助事業がある。この事業は、人材の育成や鳥獣の実態調査、モデル事業などが一緒になった補助事業だ。単独では厳しいので、これらの事業を活用してはいかかがか。

農林水産課長 豊前市では鳥獣被害防止対策事業に取り組んでおり、比較的大規模な柵を昨年度に設置した。本年度は十分な取り組みができていないが、来年度以降は積極的に要望をしていきたいと考えている。



地面に設置されたくくりわな

公共下水道から 合併浄化槽への切替えを

鎌田議員 公共下水道の整備には多額の投資を伴うため、費用に見合う収入が回収できず、市の財政を圧迫している自治体が多いようだ。豊前市の公共下水道事業の決算状況を聞きたい。

上下水道課長 平成23年度決算において、汚水処理費用に1トン当たり365.03円かかっているが、使用料としては172.83円しか回収できておらず、約2倍以上の費用がかかっている状況だ。

鎌田議員 かなりの費用がかかっており、一般会

計にも負担を強いっている状況であるが、市長の考えを伺いたい。

市長 現在、八屋・宇島・千束まで下水道の設置が終了したような状況だ。残るところは三毛門となっており、負担の問題があるので、じっくり進めていきたい。その他の地域では、合併浄化槽での普及を考えている。

鎌田議員 浄化槽では、環境社会形成推進交付金というのがあり、省エネ

や環境に優しい浄化槽の整備事業があるが、この事業に取り組んでは、いかがか。

上下水道課長 この事業を行うにあたっては実施要件があり、豊前市では難しい状況だ。

鎌田議員 大分県の蒲江町では、町長の決断で合併浄化槽に一気に切替えたという事例もある。豊前市も考える時期にきているので、検討をお願いしたい。



合併浄化槽設置の様子

能徳工業団地への 進入路対策を

まちづくり課長 調整池の設置などで対策を講じていたが、ポンプの排水能力を超える水がJRの高架下に流れ込んだため、浸水してしまった。今後は、ポンプを追加するなどをして浸水しないような対策を取りたい。

榎本議員 近年多発するようになったゲリラ豪雨により、道路がまた水没する可能性がある。駅裏の臨海工業線を延伸して橋を架けるという方法もあると思うが、いかがか。

まちづくり課長 福岡県には再三、事業実施をお願いしているが、難しいとの回答である。

榎本議員 先般の大雨で能徳工業団地への進入路が浸水したため通れなくなり、団地内にある企業や従業員は大変困惑していた。以前にも浸水したことがあったが、その対策について伺いたい。

榎本議員 県には粘り強くお願いしてほしい。何かと言うと、ようやく企業に来てもらっているのに、水害などで操業が出来ないとすると、市に対するマイナス要因となり、今後の企業誘致に悪影響になるのではと心配している。今後の対応について、市長の考えを伺

いたい。

市長 今回で2回目だ。まず、ポンプを増設するなどして出来ることからしていきたい。それに加えて、橋を架ける案やJRを超える高架道路の案があるが、どちらも多額の費用がかかる。それらについて、本格的に検討すべきと思っている。

榎本議員 市と県がうまくタイアップし、国や県から予算を出してもらえば事業推進は可能と思うので、是非頑張ってもらいたい。



能徳工業団地進入路の浸水の様子

一般質問

そここが聞きたい・なんとかしたい

『無党派』の一般質問



宮田 精一

【質問項目】

- ① 住宅リフォーム助成制度の新設で、地域経済の再生を
- ② すべての職場・事業所からパワーハラスメントを無くす為
- ③ 同和行政・教育の完全終結を目指して

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

同和行政・教育の完全終結を

宮田議員 埼玉県本庄市は、同和団体への補助金支給をはじめ、各種人権施策に関する事業は一切行わないとした、同和行政・教育の終結宣言をしたようだ。豊前市でもそのような対応をすべきであると思うが、いかがか。

市長 市は現在、同和団体への補助金は出していない。しかし、教育関係では、人権問題等のフォローが今後も必要だと考える。徐々に終結の方向に向かってはいるが、終結宣言は無理にすることはないと思っている。

宮田議員 同和団体への補助金交付はいつから廃止したのか、お聞きしたい。

総務課長 平成14年度に同和対策事業の見直しを行い、補助金については、平成18年度から交付していない。

宮田議員 毎年7月は、「同和問題啓発強調月間」

として行政指導の下、冊子の配布や街頭PR、人権学習など様々な取り組みが行われている。これからは、行政としての同和啓発をやめるべきだと思うが、いかがか。

教育課長 福岡県人権教育啓発基本指針では、人権尊重精神の育成及び学力と進路の保障を目指す

た教育の推進が明記されている。今後も、全ての人権問題の視点から人権教育を推進していく考えである。

宮田議員 未だに「人権同和問題」という呼称を使っていることについて、わざわざ同和を強調する必要はないと思うが、いかがか。

総務課長 市として、同和問題は人権問題の一つとして取り組み、推進していく。また、呼称については、人権施策という形で取り組みたい。



同和問題啓発強調月間でのピラ配布の様子

自由討議で 英知を結集!!

『自由討議』は、議会改革の一環として、主として委員会での審査の充実を図るために、平成22年6月議会から導入された手法です。

自由討議とは、付託された議案やその委員会の所管する事項や課題について『議員だけで』議論を行うものです。

委員会での審査は、これまで、付託された議案について執行部からの説明を受け、それについての質疑をしたあとに、採決をしています。

ました。しかし、今では、質疑を終えたあとに、自由討議を行い、議員間でしっかりと議論をしたあとに採決をするようになりました。



その結果、市長から出された条例案や予算案について、それぞれの議員が様々な角度から議論をすることに、よりよい案を見いだすことができるようになりました。以前は、市長から提出され

た議案が原案のとおり可決されるという状態でしたが、今では、各議員が「本当にこれでよいのか」という意識を持って議案の審査に臨んでいます。そして、それに呼応するかのようには、市長をはじめとした執行部の職員も緊張感を持って議事に臨むようになった気がします。

今後も、議会の活性化を図り、市民の負託に応えられるよう、議員一同、英知を結集して市民の皆さんの信頼確保に努めます。



議会報告会開催!!

議会活動について皆さんにお知らせするとともに、市政やそれぞれの地域の課題について意見交換をします。



日 程	時 間	会 場
11月12日(月)	19:00~	中央公民館
11月13日(火)	19:00~	山田公民館
11月14日(水)	19:00~	黒土公民館
11月15日(木)	19:00~	合河公民館

東松島市の 復興を目指して

市から特産品の販売についてお誘いがあった夏祭りに参加しました。

8月24日～26日に総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会の委員は、「豊前海一粒かき」の稚貝の生産地であり、昨年の東日本大震災発生後から支援を続けている宮城県東松島市の被災地や復興の現状を視察し、東松島



東松島市役所で復興に向けた取組みの説明を受ける議員

被災地の現状視察前に、東松島市役所を訪れ、阿部市長や五野井議長と面会し、大友市民生活部長より、被災状況や復旧の現状について説明を受けました。

「東松島夏祭り2012」では、復興支援の一環として豊前市の特産品販売のブースを出店しました。ここでは、磯永議長をはじめ議員や釜井市長などが豊前の特産品を販売し、祭りを大いに盛り上げました。今回の売上金については、復興支援として東松島市へ全額寄付し、残った商品についても現地で活用していただくために寄付しました。

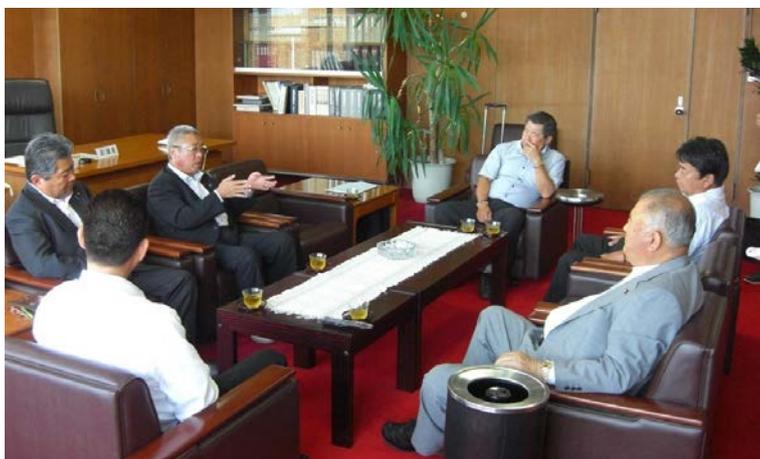


夏祭りで豊前市の特産品を販売する議員

被災地東松島市 からお礼に

昨年からの一連の支援に対して、東松島市の大友市民生活部長が9月3日に豊前市を訪れ、お礼を述べました。また、市長に対して人的支援などの要請があり、市長もできる限りの支援を約束しました。

なお、10月28日のカラス天狗祭りでは、東松島市の特産品の販売をすることにしました。



大友市民生活部長からの話に耳を傾ける議員

編集後記

9月定例会では、23年度決算を中心にして活発な議論が展開され、少子化対策としての第3子以降の保育料の無料化などが実現される運びとなりました。

「議会だより」も今回より大幅に紙面を変え、各議員の一般質問を主要な項目に絞り込み、より詳細に掲載するようにして、市民の皆様が読みやすく分かりやすい内容としました。今後も、興味を持って読んでいただくための努力を続けていきたいと思えます。

11月には市民の皆様と対話を図るため、市内4ブロックでの「議会報告会」も予定しています。

柿の実も黄色に色づき、ようやく秋も深まってまいりました。朝晩冷え込んできましたので、健康に留意され、秋を満喫していただきたいと思えます。

安江 千賀夫

次の定例会市議会は12月です

議会へのご意見をお寄せ下さい

議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

編集：編集委員会

(編集委員)

委員長：尾澤満治 副委員長：安江千賀夫
委員：黒江哲文、平田精一、鈴木正博

印刷：上森印刷所